令和5年度 学校だより NO.7 R5.11.27



甲府市立舞鶴小学校



文責 校長 小林 和仁

## まいづるまつり ~Let's!スマイヅルFestival!~

11月18日(土)は、PTAと学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の共催のもとでまいづるまつり を開催しました。今年度は、午前中には児童会主催の「チャレンジタイム」を保護者の参観ができる中で行 い、午後は授業参観として「笑顔がいちばん」と題して講師による「親子学習会」を行いました。

午前中のチャレンジタイムは、「Let's (レッツ)!スマイヅルFestival (フェスティバル)!」のテーマのもと、全校の絆が深まるようにと児童会が企画運営した活動です。全校12の縦割り班のそれぞれがゲームのお店を出しますが、これまで3回のたてわり活動の時間を使って話し合い、内容を考えて準備・練習をしてきました。当日は体育館で縦割り班ごと全校が集合して開会式を行い、児童会長から全校の絆を深めながら楽しい1日にしましょうとの挨拶があり、児童会役員による全校○×クイズを行いました。クイズの内容は舞鶴小にまつわる幅広いジャンルに渡り、一つ一つに児童会役員のアイデアと工夫が見え、難しいものもありましたが、全校のみんなで楽しむことができました。そして、縦割り班ごとに準備をしていよいよ開店です。店は、タイムやテクニック、正解数や成功数など、記録を競いながらも1年生から6年生まで誰もが楽しめるものばかりでした。お店番では、6年生だけでなく1年生まで一人一人に役割が決められていて、全員が協力してお客さんを楽しませるように一生懸命に働いていました。工夫や丁寧さが見られたゲームの説明や手作りの道具、学校にある備品を上手に使うアイデア、そして何より、6年生を中心としたお店のスムーズな運営の素晴らしさ、6年生がタイミング良く的確な指示を出すなど、全てがクオリティーの高いお店でした。また、PTAとして、本会役員の皆様のアイデアのもとで、○×クイズのお店を出していただきました。PTA会長である佐藤様のユーモア溢れる楽しい会話と進行により、子ども達にも大人気でした。保護者や学校運営協議会の委員の方々も参観する中で、とても楽しい時間となりました。

そして、久しぶりに家族の作ってくれたおいしいお弁当を食べてお昼を過ごし、午後は親子学習会を行いました。この学習会は、学校運営協議会の委員の方々のご協力のもと、メンタルフェイストレーニング代表の高野由美先生をお招きして行いました。高野先生は、顔ヨガや心理学のインストラクターとして、多方面でご活躍され、笑顔のよさや大切さを中心に、体にいい影響を与える表情のつくり方などを研究しています。事前の打ち合わせでは、「この機会を通して、コロナ禍のマスクの影響で見られなくなった相手の豊かな表情や笑顔は、相手との大切なコミュニケーションであることを親子に伝えて一緒に理解してもらいたい」と話していました。親子学習会では、意識的に笑顔をつくってみたり顔の表情でつくるグーチョキパーで顔ジャンケンをしたりしながら、子どもにもわかりやすくレクチャーしていただきました。親子や友達同士のコミュニケーションの一つとして実践する姿が見られることを願っています。

今年の児童会のテーマの柱に「絆とスマイル(笑顔)」がありますが、このまいづるまつりでは、縦割り 班を中心とした異学年での活動や親子学習会の中でスマイルが生まれ、さらに仲間や親子の絆が深まった大 切な一日になったと思います。この一日を大切にしようと一生懸命に力を尽くした子ども達、そして多大な ご協力をいただいた保護者の皆様やPTA役員、学校運営協議会の皆様に心より感謝を申し上げます。

















## 読書の秋 実りある読書月間が終わりました

11月6日と8日の朝の業前活動の時間に、全校で本校教員による読み聞かせが行われました。これは、望ましい読書習慣を身に付けさせることにより心豊かな子どもを育てることと、本の持つ楽しさを知り、読書の輪を広げ生活の中に根づかせることをねらいとして行った読書月間の取り組みの一つです。

読書月間は10月30日(月)から11月10日(金)まで行われましたが、舞鶴小の特色が溢れ、伝統ある活動です。活動内容は、全校児童と教職員で一斉に読書をする、先生による読み聞かせ、図書委員会の取り組みとして、「なかよしゆうびん」です。自分のおすすめの本をはがきを使って友達に紹介する取り組みで、1枚目はペアになっている学年の友達に、もう1枚はクラスでも他の学年でも、誰にでも出せるものです。初めて取り組んだ1年生は、届いたはがきに大喜び、笑顔いっぱいで取り組むことができました。

また、図書委員による読み聞かせは、10月31日に絵本「にじいろの魚」をミートを使って配信しましたが、とても素敵なオリジナルの映像と、練習を重ねてきた図書委員の気持ちを込めた音読により、誰もが物語の中に引き込まれた素晴らしい読み聞かせになりました。どの取り組みも子ども達が楽しみ、そして心豊かになるものでした。実り多き読書月間が終わりました。









## けやき・あおぞら学級が校外学習に行ってきました

11月10日(金)に、けやき・あおぞら学級の子ども達が山梨県立科学館へ校外学習に行ってきました。学習内容は、科学館やレストランの使い方や過ごし方のマナーを守る、友達と楽しく食事をする、約束や決まりを守り、みんなで仲良く安全に過ごすということです。体験のことだけでなくレストランでは事前にうどんやチャーハン、焼きそばや飲み物など、自分でメニューを選び、値段を計算してお金を用意するなど、事前学習もしっかりできました。当日は一人一人がしっかりと活動でき実り多き校外学習となりました。笑顔がいっぱいの楽しい一日になりました。









## 地域連携・小中連携あいさつ運動

地域連携・小中連携でのあいさつ運動は、自ら進んで「明るくさわやかなあいさつができる児童生徒に育ってほしい」という願いを込めて小中連携校(西中・池田小・舞鶴小)が連携して2018年度から行っています。22日(水)には、冷え込みの厳しい朝早くから、20名を超える地域や保護者の方々に参加していただき、子ども達の登校を元気なあいさつで迎えていただきました。一人一人、全員が明るくさわやかなあいさつで一日をスタートできるように、これからも続けていきますが、地域の皆様、保護者の皆様におかれましては引き続きご協力いただけますようにお願い申し上げます。











